

2027年合格目標

中小企業診断士

受講ガイド〔初学者向けコース用〕

1次「財務・会計」先行アプローチ講義

1・2次ストレート本科生

1・2次速修本科生

1. 5年本科生

(26・27年合格目標) (27・28年合格目標)

1次本科生

1次速修本科生

1次バック生〔基本編〕 / 〔直前編〕

1次単科生〔基本+直前編〕 / 〔基本編〕 / 〔直前編〕

2次ファイナル本科生

2次ファイナル本科生〔2次事例IV特訓なし〕

TAC

中小企業診断士本試験について

👉 必ずご確認ください

中小企業診断士本試験は毎年1回、例年は第1次試験が8月上旬、第2次試験が10月下旬に実施されます。

以下、令和8年度を参考にしてご案内いたします。令和9年度では異なる可能性もありますので、予めご承知おきください。

※令和8年度より口述試験は廃止されました。

令和7年度よりインターネットのみによる受験申込に変更されており、印刷された試験案内の配付はありません。

なお、**TAC では受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ずご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

◎ 受験申込受付期間 (令和8年度参考)

※中小企業診断士協会連合会のHPに掲載される試験申し込み専用サイトで申込手続きを行い、期限内に受験手数料等の支払い手続きを終了する必要があります。

第1次試験 令和8年4月23日(木)～5月27日(水)

第2次試験 令和8年9月1日(火)～9月18日(金)

◎ 受験料 (令和8年度参考)

第1次試験 17,200円(非課税) 第2次試験 15,100円(非課税)

※受験料に加えて、オンライン決済にかかる事務手数料の支払いが必要です。

◎ 試験日 (令和8年度参考)

第1次試験 令和8年8月1日(土)・8月2日(日)

第2次試験 令和8年10月25日(日)

◎ 受験資格 (令和8年度参考)

制限なし

◎ 合格発表 (令和8年度参考)

第1次試験 令和8年9月1日(火)

第2次試験 令和9年1月13日(水)

◆中小企業診断士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

一般社団法人 中小企業診断士協会連合会 試験係

〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5階

電話 03-3563-0851(代) ホームページ <https://www.j-smeca.jp/>

はじめに

この度は、TAC中小企業診断士講座をご受講いただきまして誠にありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド(別冊)』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなります。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを効率よく受講生の皆様に提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。

したがって、本書はこれから中小企業診断士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC中小企業診断士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC中小企業診断士講座

中小企業診断士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について P 1
2. 講義・教材について P 3
3. 演習・答練について P 7
4. 公開模試について P 11
5. 質問・相談について P 12
6. 各種フォロー・サービス対応表 P 13
7. 各種サービス提供期限一覧 P 15
8. 教育訓練給付制度について P 16
9. 診断士講座オリジナルサービス P 20

教室講座編

1. 欠席した場合のフォロー P 25
2. もう一度講義を受講したい場合 P 26
3. 答案の採点および成績発表について P 27
4. 教材配布予定・Web 講義配信予定 P 29

ビデオブース講座編

1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について P 31
2. 答練・演習の教室振替について P 33
3. もう一度講義を受講したい場合 P 33
4. 教材・レジュメのお渡しについて P 33

通信メディア (Web/オンラインライブ) 編

1. 教材発送について P 34
2. 答案添削の流れ P 35
3. 学習サポート機能 P 38
4. スクーリング [本科生限定] P 39
5. 答案返却について P 40
6. オンラインライブ通信講座の受講について P 42

オリエンテーション編

1. 中小企業診断士試験について P 43

日程表

1. 日程表について P 54

巻末

1. NEXT 割引
2. お問い合わせ先一覧
3. TAC MAP

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、
[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、
→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、
画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」
または TAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. TAC 利用上の注意事項
2. 講座開始日と受講期間
3. 会員証について
4. TAC WEB SCHOOL について
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 災害時の対応・行動
9. 教材を紛失した場合
10. 住所等を変更される場合 ※
11. 在籍証明書・履修証明書について

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブース利用方法

通信メディア編

1. 教材発送について
2. WEB での受講方法
3. TAC WEB SCHOOL での受講方法
4. Schoo Swing での受講方法

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は「TAC利用ガイド」巻末に収録しています。

中小企業診断士講座

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

通学メディア・通信メディア共通編

教室講座

ビデオブース講座

Web通信講座

オンラインライブ通信講座

TAC

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします。郵送申込の場合は、ご自宅に郵送します。

e 受付でお申し込みの場合、通学講座の場合は各校窓口でお渡しします。通信講座の場合はe 受付のマイページにe 会員証を表示します。

※e 会員証ではTAC各校舎でのサービスを受けることができません。スクーリング・自習室のご利用時等、必要に応じて受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりにお出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しく

くは、『TAC利用ガイド（別冊）』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものととして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

2 講義・教材について

1. 講義一覧 (2026年6月1日現在)

*変更になる場合がございます

講義名		講義内容	1次「財務・会計」先行アプローチ講義	1・2次ストレート本科生	1・2次速修本科生	1.5年本科生(26・27年目標)	1.5年本科生(27・28年目標)	1次本科生	1次速修本科生	1次パックス生(基本編)	1次パックス生(直前編)	1次単科生(基本+直前編)	1次単科生(基本編)	1次単科生(直前編)	2次ファイナル本科生	2次ファイナル本科生(Ⅳ特訓なし)
入門編	1次「財務・会計」先行アプローチ講義	頻出領域に絞ったインプットとアウトプットを並行して実施します。早期受講により1次「財務・会計」と2次「事例Ⅳ」のアドバンテージを得られます。	●													
	1次基本講義	基本編のメイン講義です。各科目の内容・重要ポイントを、基本テキストを中心とした講義で理解してください。	●	●	●	▲	●	●	●		△	△				
基本編	1次養成答練	基本講義の復習として科目毎に行う答案練習です。1次試験対策の択一式答練となります。	●	●	●	▲	●	●	●		△	△				
	2次基本講義	ストレート合格をより確かなものにするための、2次試験対策特別講義です。2次試験で必要となるスキル(読解力・記述力)について、その内容とマスター方法を解説します。	●	■	●											
	2次基本演習	2次基本講義で学んだ知識とスキルをTACオリジナル問題で確認します。	■	■	■											
	2次過去問演習①～④	実際の本試験問題を題材に各事例の出題内容を徹底分析するとともに、どのように解答すればよいか、解法テクニックも交えながら解説します。	■	■	■											
	2次過去問演習⑤～⑧				■											
	2次実力チェック模試	本試験と同形式で実施する早期の模擬試験です。習得度の把握に役立ちます。				●										
	1次速修講義	基本テキストを使用し、頻出テーマに絞って解説します。頻出論点以外は自己学習となります。		●					●							

講義名	講義内容	1次財務・会計先行プロトコル講義	1・2次ストレート本科生	1・2次速修本科生	15年本科生(26・27年目標)	15年本科生(27・28年目標)	1次本科生	1次速修本科生	1次バック生(基本編)	1次バック生(直前編)	1次単科生(基本+直前編)	1次単科生(基本編)	1次単科生(直前編)	2次ファイナル本科生	2次ファイナル本科生(IV特訓なし)
1次直前編	1次完成答練		●	●	●	▲	●	●		●	△		△		
	1次公開模試		●	●	●	●	●	●	●						
	1次最終講義		●	●	●	▲	●	●		●	△		△		
2次直前編	2次直前講義		●	●	●									●	●
	2次直前演習		●	●	●									●	●
	2次公開模試		●	●	●									●	●
	2次事例IV特訓													●	

各コースで実施する講義に●印がついています。

2次ファイナル本科生、2次ファイナル本科生(2次事例IV特訓なし)は、カリキュラムが変更となる場合があります。

▲は「経営情報システム」「経営法務」「中小企業経営・政策」の3科目のみとなります。

△はお申込みの科目のみとなります。

■は全メディアTAC WEB SCHOOLでの受講となります。

TAC WEB SCHOOLで受講いただく講義の配信日程については、ホームページ掲載の日程表でご確認ください。

2. コース別配布教材一覧 (2026年6月1日現在)

*変更になる場合がございます

講義名	教材名	1次財務・会計先行アプローチ講義	1・2次ストレート本科生	1・2次速修本科生	1.5年本科生(26・27年目標)	1.5年本科生(27・28年目標)	1次本科生	1次速修本科生	1次パックス生(基本編)	1次パックス生(直前編)	1次単科生(基本+直前編)	1次単科生(基本編)	1次単科生(直前編)	2次ファイナル本科生	2次ファイナル本科生(IV特訓なし)
受講ガイド (TAC WEBSCHOOL 上に掲載) ※当ガイド		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
入門編	1次「財務・会計」先行アプローチ講義	●													
基本編・速修編	基本講義/速修講義	基本テキスト (7冊)	●	●	●	▲	●	●	●		△	△			
		講義サポートレジュメ (7冊)	●	●	●	▲	●	●	●		△	△			
		トレーニング (7冊)	●	●	●	▲	●	●	●		△	△			
	1次養成答練	1次養成答練 (7回)	●	●	●	▲	●	●	●		△	△			
	2次基本講義	2次基本テキスト (1冊)	●	■	●										
	2次基本演習	2次基本演習 (4回)	■	■	■										
	2次過去問演習①～④	2次過去問演習 (4回)	■	■	■										
2次過去問演習⑤～⑧	2次過去問演習 (4回)			■											
	2次実力チェック模試				●										
その他(自習用)	1次過去問題集 (7冊)		○	○	○	◇	○	○	○		□	□			
	2次再現答案分析レジュメ (R4～7) ※デジタル教材のみ		○	○	○										
	2次再現答案分析レジュメ (R8)		○	○	○									○	○
	2次過去問題集 (1冊)		○	○	○									○	○
1次直前編	1次完成答練	1次完成答練 (14回)	●	●	●	▲	●	●		●	△		△		
	1次公開模試	1次公開模試 (問題+解答)	●	●	●	●	●	●		●					
	1次最終講義	1次最終講義レジュメ (7冊)	●	●	●	▲	●	●		●	△		△		
2次直前編	2次直前講義	2次直前テキスト	●	●	●									●	●
	2次直前演習	2次直前演習 (12回)	●	●	●									●	●
	2次公開模試	2次公開模試	●	●	●									●	●
	2次事例IV特訓	2次事例IV特訓 (6回)													◆
		2次事例IVの解き方 第三版													◆

各コースで配布する教材に●印がついています。

① テキスト・トレーニング・レジュメは受付にて、答練・演習は教室(ビデオブース講座は受付)にて配布します。

② 教材の保管期間は2027年10月31日までとなります。教材の請求は期間内をお願いします。

◆は、通学生・通信生を問わず、ご自宅に教材をお送りします。

▲は「経営情報システム」「経営法務」「中小企業経営・政策」の3科目のみとなります。

△□はお申込みの科目分のみとなります。

○◇□は自習用教材として配布します。(◇は「経営情報システム」「経営法務」「中小企業経営・政策」の3科目のみとなります。)

■通学生の方は教材を受付にてお渡しします。通信生の方は、送付されます。

各教材の正誤表は、TAC WEB SCHOOL の「正誤情報」に随時掲載いたしますので、ご確認ください。

詳細は p.21 「9.3. TAC WEB SCHOOL の掲載情報について」をご参照ください。

3. データ等での提供教材一覧

- ★下記の教材は、TAC WEB SCHOOLにてデータでご利用いただくことができます。
- ★ご利用いただけるのは、ご受講コースで配付される対象教材のみです。
- ★各教材データの掲載スケジュールはTAC WEB SCHOOLでご案内します。
- ★閲覧・利用期限は、2027年10月31日までとなります。

教材名	TAC WEB SCHOOL マイページ [学習サポート] 内の掲載カテゴリ	
	※1 教材データ (PDF)	※2 Web トレーニング ^o
基本テキスト	●	
トレーニング		本科生のみ ○
1次過去問題集		本科生のみ ○
※3 1次養成答練 ([復習用] 問題)	●	
※3 1次完成答練 ([復習用] 問題)	●	
1次最終講義レジュメ	●	
2次直前テキスト	●	
※3 2次再現答案分析レジュメ	●	
※3 1次公開模試 ([復習用] 問題)	●	
※3 2次基本演習 ([復習用] 問題・解答用紙)	●	
※3 2次過去問演習 ([復習用] 問題・解答用紙)	●	
※3 2次直前演習 ([復習用] 問題・解答用紙)	●	
※3 2次公開模試 ([復習用] 問題・解答用紙)	●	
※3 2次事例IV特訓 ([復習用] 問題・解答用紙)	●	

※1 教材データは、PDF でダウンロードしていただけます。ダウンロードされたデータは、各ページ左上に会員番号・氏名が印字されます。

※2 Web トレーニングは、パックス生・単科生はご利用いただけません。

※3 答練・演習の「解答」についてはデータ提供はございません。

TAC WEB SCHOOLでの掲載場所、ご利用方法詳細については、「**9** 3. TAC WEB SCHOOLの掲載情報について」(p.21～)を参照してください。

3 演習・答練について

1次答練や2次演習の実施方法は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施答練・演習一覧（2026年6月1日現在）

*変更になる場合がございます

	答練・演習名	実施・提出方法	返却方法
1次	ミニテスト	[Web ミニテスト] で実施（提出なし） *1次基本講義・速修講義の各回（初回を除く）で実施	自己採点
	1次養成答練	マークシートを提出 * [Web 答練・模試] での解答提出可（同一答練の受験・提出は1回のみです。）	採点処理後、個人別成績表をTAC WEB SCHOOLに掲載（マークシートの返却無し）
	1次完成答練 ①②		
2次	2次基本演習 ①～④ *全メディアWEB受講	記述式答案を提出 * [Web 答案提出] での、スマホ画像提出可（同一演習の受験・提出は1回のみです。）	添削した答案データを TAC WEB SCHOOLに掲載（提出答案の返却無し）
	2次過去問演習 ①～④ *1.5年本科生（2年目）は①～⑧ *全メディアWEB受講		
	2次直前演習 ①～⑫		
	2次事例IV特訓 ①～⑥	記述式答案（提出なし）	自己採点

※ご受講コース毎に実施する答練・演習は異なります。講義一覧（P.3～4）にてご確認ください。

※ [Web ミニテスト] [Web 答練・模試] [Web 答案提出] の実施・操作方法等詳細は、TAC WEB SCHOOLでご案内します。「ご利用にあたっての大切なご案内」→「受講にあたり重要なお知らせリスト」にてご確認ください。

1. ミニテスト（1次基本講義・速修講義の各回で実施）

前回講義内容の習得度を確認するテストです（1次各科目の初回を除く各講義回で実施）。

〔実施時間〕：

教室講座、オンラインライブ通信講座は講義冒頭で実施します。ビデオブース講座、Web 通信講座の場合は、問題を解いてから講義を受講してください。

〔解答形式〕：

TAC WEB SCHOOL [学習サポート] > [Web ミニテスト] で実施します。

[答案について] :

自己採点のため、成績集計はございません。

2. **1次答練**

●1次養成答練（各科目1回実施）

各科目の基本講義／速修講義が終了したところで、それまでの学習範囲について復習をかねて実施します。「基本事項を主体としてテキストの記述内容が理解できているか」を客観的に測るのが養成答練の役割ですので、積極的に受講するようにしてください。

●1次完成答練（各科目2回実施）

今まで学習した内容について理解度を確認し、実戦力をつける演習教材が「完成答練」です。基本事項の総仕上げと法改正の確認を主な目的としています。完成答練にて間違ってしまった問題や解けなかった問題は確実に見直しをしてください。その際は正解できなかった理由をできる限り明確にしておくようにしましょう。

[実施時間] :

解答制限時間は60分です。教室講座、オンラインライブ通信講座の場合は、通常の2時間半（150分）の講義時間内に問題を解きます。休憩をはさみ、解説講義を行います。ビデオブース講座、Web通信講座の場合は、問題を解いてから解説講義を受講してください。

[解答形式] :

マークシート方式で実施します。教室講座は講師へ、ビデオブース講座は校舎の窓口へ、オンラインライブ通信講座、Web通信講座は郵送でご提出ください。TAC WEB SCHOOL [学習サポート] → [Web答練・模試] での解答提出も可能です。

[答案について] :

コンピューターによる採点を行い、個人別成績表をTAC WEB SCHOOL [学習記録] → [成績表] に掲載します（マークシートは返却いたしません）。

3. **2次基本演習／2次過去問演習** 全メディア TAC WEB SCHOOL で受講

●2次基本演習 全4回（各事例1回実施）

※1・2次ストレート本科生、1・2次~~進修~~本科生、15年本科生（26・27年目標）のみ

2次基本講義で学んだ知識とスキルをTACオリジナル問題で確認します。

●2次過去問演習 全4回（各事例1回実施）

※1・2次ストレート本科生、1・2次~~進修~~本科生、15年本科生（26・27年目標）のみ

実際の2次本試験過去問題を解いた後に、各事例の出題内容分析、解法テクニックの解説を視聴し、答案作成のプロセスを体得します。

[実施時間] :

解答制限時間は80分です。問題を解いてから解説講義を視聴してください。

[解答形式] :

記述方式で実施します。教室講座、ビデオブース講座は校舎窓口へ、オンラインライブ通信講座、Web 通信講座は郵送でご提出ください。TAC WEB SCHOOL [学習サポート] → [Web 答案提出] スマホ画像送信も可能です。

[答案について] :

講師による添削を行い、添削済答案データを TAC WEB SCHOOL [学習記録] → [成績表] に掲載します (答案原本は返却いたしません)。

4. **2次直前演習 全4回 (各事例3回実施)**

2次本試験を想定したレベルの問題演習を実施します。問題演習を通して、2次対策の仕上げを行っていきます。

[実施時間] :

解答制限時間は80分です。教室講座、オンラインライブ通信講座の場合は、通常の2時間半(150分)の講義時間内に問題を解きます。休憩をはさみ、解説講義を行います。ビデオブース講座、Web 通信講座の場合は、問題を解いてから解説講義を受講してください。

[解答形式] :

記述方式で実施します。教室講座は講師へ、ビデオブース講座は校舎窓口へ、オンラインライブ通信講座、Web 通信講座は郵送でご提出ください。TAC WEB SCHOOL [学習サポート] → [Web 答案提出] スマホ画像送信も可能です。

[答案について] :

講師による添削を行い、添削済答案データを TAC WEB SCHOOL [学習記録] → [成績表] に掲載します (答案原本は返却いたしません)。

5. **2次事例Ⅳ特訓 全6回**

押さえておかなければならない典型的な問題を繰り返し解くことで、基本的な計算処理手順の定着と計算力の維持を図ります。

[実施時間] :

各回、講義(30分) → 演習(60分) → 解答解説の順で実施します。

[解答形式] :

記述方式で実施します。(提出なし)

[答案について] :

自己採点のため、成績集計はございません。

<答練・演習についての注意事項>

★全メディア、同一答練・演習の受験・提出は1回のみです。

※1次マークシートの提出と [Web 答練] 解答提出の重複は不可

※2次演習答案の紙面提出と [Web 答案提出] スマホ画像提出の重複は不可

★Web 通信・オンラインライブの方がスクリーニングで受験した場合、答案は教室で提出せずに郵送してください（1次：[Web 答練] 解答提出、2次：[Web 答案提出] スマホ画像提出も可）。

※Web 通信・オンラインライブで教育訓練給付制度をご利用の方が教室で提出された場合、修了要件の提出率にカウントされませんので特にご注意ください。

★1次答練や2次演習の解答は、必ずBまたはHBの黒の鉛筆またはシャープペンシルをご使用ください。

★紙面答案については、必ず原本をご提出ください（コピー不可）。

★各答練・演習の答案提出目標日、および個人別成績表（1次答練）・添削済答案（2次演習）の掲載スケジュールは、TAC WEB SCHOOL「ご利用にあたっての大切なご案内」でご案内します。

※提出された1次答練の個人別成績表、2次演習の添削済答案はTAC WEB SCHOOL [学習記録] → [成績表] に掲載します（答案原本は返却いたしません）。

<1次科目の略称について>

1次対策7科目の科目名について、TAC WEB SCHOOLでのご案内、成績発表等に際し、下記の通り略称で記載させていただく場合がございます。

経営：企業経営理論／財務：財務・会計／運営：運営管理／経済：経済学・経済政策
情報：経営情報システム／法務：経営法務／中小：中小企業経営・政策

4 公開模試について

2027年合格目標の各公開模試は、本試験と同形式で、全国一斉に実施します。

2次実力チェック模試…2027年5月1日(土) or 2日(日)予定

1次公開模試…2027年6月26日(土)・27日(日)予定

2次公開模試…2027年9月4日(土) or 5日(日)予定

各模試とも、会場受験・自宅受験のいずれかを選択することができます。また、会場の選択も可能です(2次公開模試がご受講コースに含まれず、新規申し込みする場合は自宅受験のみ)。

お申込みのコースによって、公開模試の受験手続が異なります。

お申込みコースに2次実力チェック模試・1次公開模試・2次公開模試が含まれている場合には、無料で受験が可能ですが、受験番号発行、受験地登録のための受験手続が必要になります。この受験手続を行わないと模試を受験することができませんので、必ず期間内に手続を行ってください。

公開模試が含まれていないコースの場合には、別途、新規申込による受験手続が必要となり、この場合は受験料が発生します。

各コースに公開模試が含まれているかどうかは、下記一覧をご参照ください。

※受験手続方法・手続期間・受験会場等の詳細につきましては、2次実力チェック模試は2027年3月上旬、1次公開模試は5月中旬、2次公開模試は7月中旬に別途ご案内予定です。

【コース別2027年合格目標公開模試一覧】

	2次実力チェック模試	1次公開模試	2次公開模試
1・2次ストレート本科生	—	○	○
1・2次速修本科生	—	○	○
1.5年本科生(26・27年目標)	○	○	○
1.5年本科生(27・28年目標)	—	○	—
1次本科生	—	○	—
1次速修本科生	—	○	—
1次バック生[基本編]	—	—	—
1次バック生[直前編]	—	○	—
1次単科生[基本+直前編]	—	—	—
1次単科生[基本編]	—	—	—
1次単科生[直前編]	—	—	—
2次ファイナル本科生	—	—	○
2次ファイナル本科生 (2次事例IV特訓なし)	—	—	○

※○印のあるコースは、受験手続(無料)により受験が可能。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のご用意しております。

1. 講義時に講師に直接質問（教室講座・オンラインライブ通信講座のみ）

教室講座では、講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。

オンラインライブ通信講座では、講義中に質問ボタンで寄せられた質問を講師が取り上げて共有するほか、講義終了後にも質問対応の時間を設けます。

2. 質問メール

『学習サポート』内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく『学習サポート』内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約1週間で回答します（年末・年始、GW等一部の期間を除く）。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3**学習サポート機能」(p.38)をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、「**7**各種サービス提供期限一覧」(p.15)をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なります。「**9**2. 質問メールの利用回数について」(p.20)をご覧ください。

本試験までに質問回答できるのは、1次は2027/7/23、2次は2027/10/15 TAC 必着分とさせていただきます。なお、10/16以降に届いたメールの回答文は、マイページにて確認できない場合がありますので、ご了承ください。

3. 質問内容について

ご回答できるのは、ご受講いただいている該当年度のコースに含まれている教材についての質問です。

受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。

パック生・単科生につきましては、受講パック・単科に含まれている科目のみ質問を受付けいたします。

受付できない質問内容の場合は、回答をしないで返却させていただきます。予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問メールは上手に使うことで実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的にであればあるほど、講師も確実に回答することができます。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

コース、 学習メディア フォロー・サービス	本 科 生				バック生・単科生・オプション講座		
	教室 講座	ビデオ ブース 講座	Web 通信	オンライン ライブ 通信	教室 講座	ビデオ ブース 講座	Web 通信
クラス振替出席フォロー	●	—	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/回)	—	—	—	◎ (500円/回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	●	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500円/回)	◎ (500円/回)	—	—	—	—	—
Web フォロー	●	●	●	●	●	●	●
Web トレーニング	●※1	●※1	●※1	●※1	—	—	—
追っかけフォロー	●	—	—	—	●	—	—
教室出席フォロー	—	●	—	—	—	●	—
スクーリング	—	—	●	●	—	—	—
アーカイブフォロー	—	—	—	●	—	—	—
学習サポート	●	●	●	●	●	●	●
質問メール	●	●	●	●	●	●	●
自習室	●	●	●	●	●※2	●※2	●※2

「●」：標準装備 「◎」：有料サービス 「—」：該当なし

※1 2次ファイナル本科生、2次ファイナル本科生（2次事例IV特訓なし）は対象外です。

※2 単科生・オプション講座は対象外です。

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続不要）。 ※答練・演習類の採点・添削も受けられます（ <u>同一答練・演習の受験・答案提出は1回のみです</u> ）。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1講義 500 円（税込）]。 ※テスト類は受付窓口にご提出ください。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続不要/ <u>1回のみ</u> ）。なお、講座の指定した講義に限ります。 <u>※答練・演習回には重複出席できません。</u>
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円（税込）]。なお、講座の指定した講義に限ります。 <u>※答練・演習回には重複出席できません。</u>
Web フォロー	教室講義を収録した動画を TAC WEB SCHOOL 内で視聴できます。
Web トレーニング	1次対策問題集『トレーニング』『1次過去問題集』をスマホやタブレットで解答できます。
追っかけフォロー	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です（手続不要）。
スクーリング 注1	TAC 各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。
アーカイブフォロー	オンラインライブ通信で配信された動画を視聴できます。 ※オンラインライブ受講専用サイト Schoo Swing 内でご視聴ください。
学習サポート 注2	TAC WEB SCHOOL のフォロー制度の総称です。 [教材] [Web ミニテスト] [Web 答練・模試] [Web 答案提出] [質問メール] [よくある質問] [正誤情報] [Web トレーニング] などのメニューから構成されています。
自習室	TAC 各校舎で教室を自習室として開放しています。 ※詳細は『TAC 利用ガイド（別冊）』をご参照ください。

注1 通信メディア編 「**4**スクーリング [本科生限定]」 (p.39) 参照

注2 通学メディア・通信メディア共通編 「**9**3. TAC WEB SCHOOL の掲載情報について」 (p.21) 参照

7 各種サービス提供期限一覧

中小企業診断士講座

各種サービス提供期限一覧 [2027 年合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2027/10/31 (会員証記載)

サービス内容	期 限	詳 細	
通学メディアの教材受け渡し請求期限	2027/10/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡ししが難しい場合がございます。予めご了承ください。	
ビデオブース (フォロー) 視聴期限	2027/10/31	ビデオブースのご予約は、 <u>2027/10/30</u> までにお手続きください。	
Schoo Swing 利用期限	2027/10/31	アーカイブフォローを含めて、期限後はご利用できなくなります。	
通信メディアの教材問い合わせ期限	2027/10/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。	
TAC WEB SCHOOL	講義動画利用期限	2027/10/31	期限後は講義などの視聴ができなくなります。
	教材 (PDF データ)	2027/10/31	期限後は閲覧・DL できなくなります。
	Web ミニテスト	2027/10/31	期限後はご利用できなくなります。
	Web トレーニング	2027/10/31	期限後はご利用できなくなります。
	成績表の閲覧期限	2027/10/31	期限後は閲覧・DL できなくなります。
	質問メール	1 次 2027/7/23 2 次 2027/10/15 TAC 必着	本試験までに質問回答できるのは、1 次は 2027/7/23、2 次は 2027/10/15 TAC 必着分とさせていただきます。なお、10/16 以降に届いたメールの回答文は、マイページにて確認できない場合がありますので、ご了承ください。
	Web 答練・模試 (1 次答練解答提出)	<最終提出締切> 2027/7/16	1 次本試験までに個人成績表を掲載できるのは、2027/7/16 までに解答提出いただいた分となります。
Web 答案提出 (2 次演習スマホ画像提出)	<最終提出締切> 2027/10/4	2 次本試験までに添削済み答案を掲載できるのは、2027/10/4 までに画像提出いただいた分となります。	
※2027 年合格目標の TAC WEBSCHOOL 利用期限は 2027/10/31 までです。以降はログインいただけません。			
答案 (郵送) 提出期限	<最終提出締切> 1 次 2027/7/16 2 次 2027/10/4 TAC 郵送必着	本試験までにマイページに掲載 (1 次：個人成績表、2 次：添削済答案) できるのは、1 次は 2027/7/16、2 次は 2027/10/4 TAC 必着分とさせていただきます。なお、10/9 以降に TAC に届いた答案の添削結果及び成績表は、マイページにて閲覧できない場合がございますので、ご了承ください。	
※1 次答練マークシート、 2 次演習答案を、郵送で 提出される場合			

注1：公開模試 (自宅受験) の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注2：Web 通信・オンラインライブ受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案の郵送提出は修了日まで受け付けいたします。各自の修了日まで全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、「8 教育訓練給付制度について」(p.16) を参照してください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在 TAC で開講している講座は、「専門実践教育訓練」「特定一般教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の 20%（上限 10 万円）がハローワークから支給されます。

[2026 年 4 月 1 日現在]

制度ご利用にあたっては「TAC 教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

1. 一般教育訓練対象コース

●1 次本科生

【教室】【ビデオブース】【オンラインライブ】：10 月開講

【Web 通信】：10 月受講開始（受講期間：10 ヶ月）

●1・2 次ストレート本科生

【教室】：10～12 月開講

【ビデオブース】【オンラインライブ】：10 月開講

【Web 通信】：10 月受講開始（受講期間：12 ヶ月）

●1・2 次速修本科生

【教室】：12～1 月開講

【ビデオブース】【オンラインライブ ※】：12 月開講

【Web 通信】：12 月受講開始（受講期間：9 ヶ月）

※1・2 次速修本科生【オンラインライブ】12 月開講は、教育訓練給付制度の対象コースとなるよう手続き中です。(2026 年 6 月時点) 対象コースとならない場合もございますのでご注意ください。

制度の内容、対象コースについては、最新の「TAC 教育訓練給付制度パンフレット」でも必ずご確認ください。

2. 講座申込時

講座のお申込みから 1 ヶ月以内に、「TAC/W セミナー教育訓練給付制度 申請申込書」に必要事項をご記入の上、TAC へご提出ください。講座のお申込みだけでは、教育訓練給付制度の管理登録は行われません。提出時にはご本人確認書類をご提示いただきます。郵送でご提出いただく場合は、氏名、顔写真、生年月日もしくはご住所の確認ができるカードや書類のコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身の教育訓練給付金の支給要件についてはハローワークで照会することができます。

TAC では支給要件に関する判断はできません。支給要件の不足により給付金が不支給となった場合、ご本人様責任となる点予めご了承ください。

3. 受講中（TACの修了要件を満たすよう受講してください）

受講メディア	TAC修了要件 修了日までに①②両方の要件を満たす
教室 ビデオブース	①出席率80%以上 + ②修了試験正答率60%以上
We b通信 オンラインライブ	①答案提出率80%以上 + ②修了試験正答率60%以上

出席確認（教室・ビデオブース）

- ・教室講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。
 - ・ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。ビデオブース予約の上、校舎で講義を視聴してください。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。
 - ・出席状況は[TAC WEB SCHOOL]⇒[マイページ]⇒[学習記録]⇒[出席状況]にてご確認いただけます。
 - ・修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。
 - ・通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。同一講義の重複受講は出席率に加算されません。
 - ・We bフォローでの受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。
- 出席状況の確認方法等につきましては、別冊の「TAC 利用ガイド」⇒「通学メディア・通信メディア共通編」⇒「**4**TAC WEB SCHOOLについて」に掲載しております。

答案提出（We b通信・DVD通信・オンラインライブ）

- 1 次答練：[Web 答練・模試]での解答提出、もしくは専用の封筒でご郵送ください。
- 2 次演習：[Web 答案提出]でのスマホ画像提出、もしくは専用の封筒でご郵送ください。
- ・スクーリングで受験した場合、教室では答案を提出しないでください。教室で答案を提出した場合、提出率に加算されません。提出率に加算するには、1次：[Web 答練・模試]
2次：[Web 答案提出]、もしくは郵送にて提出してください。
- ・白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は、提出と認められませんのでご注意ください。

<提出率対象となる添削答案の名称及び回数>

1次：「企業経営理論」「財務・会計」「運営管理」「経済学・経済政策」「経営情報システム」「経営法務」「中小企業経営・政策」

養成答練 各科目1回：全7回／完成答練 各科目2回：全14回 合計21回

2次：直前演習12回： 合計12回

- 1・2次ストレート本科生、1次速修本科生：合計33回（27回以上のご提出で80%以上の提出率となります）
- 1次本科生：合計21回（17回以上のご提出で80%以上の提出率となります）

- ・各自の修了日までに添削答案の提出をお願いいたします。
- ・修了日までに提出率80%以上となるよう、ご自身で確認を行ってください。
- ※1次答練：[Web 答練・模試] 解答提出、2次演習：[Web 答案提出] スマホ画像提出される場合は、修了日に関わらずTAC WEB SCHOOLの利用期限（P.15参照）までに完了してください。

教育訓練給付制度 修了試験

- ・修了試験は下記日程に [Web 答練・模試] メニューにて実施いたします。下記期間中にアクセスしていただき、設定されている解答送信期限内に解答送信してください。
- ・修了試験は10問選択式の問題で、全1回の実施となります。

1次本科生 2027年6月1日～6月30日

1・2次ストレート本科生、1・2次速修本科生 2027年8月1日～8月31日

※実施日程は変更となる場合があります。

※正答率60%以上に満たなかった方や期間内に解答できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出ください。修了日まで郵送にて追試を実施します。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

修了日

修了日はTACが修了認定を行う日となります。下記の表をご確認ください。

教室 ビデオブース オンラインライブ	講義日程最終日の約1週間後が修了日となります。 修了日は修了試験実施の際にご案内いたします。
Web 通信	受講開始日から受講期間（p.16に記載）を経過した日が修了日となります。 各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。

※Web配信等TACの各サービスは、修了日に関わらず各講座が定める期日までとなります。

4. 講座修了時

修了要件を満たされた方には、修了日の翌営業日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から10日以上経過しても書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。
住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

5. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークへの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

6. 教育訓練給付制度に関する詳細

- TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



- ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



- TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にあります。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

「TAC教育訓練給付制度」パンフレット請求

TACカスタマーセンター

0120-509-117

平日・土日祝 10:00~17:00

(受付時間は変更となる場合がございます情報はTAC HPでご確認ください)

9

診断士講座オリジナルサービス

1. 日程表について

各コースの「教室講義日程」「利用開始日」「教材送付日程」については、以下のホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

■TACホームページ「講義日程のご案内」

https://www.tac-school.co.jp/kouza_chusho/chusho_nittei_odd.html



2. 質問メールの利用回数について

質問メールの利用回数には、下記の通り回数制限がございます。受講期間中に下記の制限回数を越えて利用された場合には、質問に回答できない場合がございますので、予めご了承ください。

□受講期間中に可能な質問メール利用回数

1次「財務・会計」先行アプローチ講義	… 3回
1・2次ストレート本科生	…40回
1・2次速修本科生	…25回
1.5年本科生（26・27年目標総計）	…50回
1.5年本科生（27・28年目標総計）	…50回
1次本科生	…25回
1次速修本科生	…20回
1次パック生〔基本編〕	…20回
1次パック生〔直前編〕	…10回
1次単科生〔基本+直前編〕	… 5回／各科目
1次単科生〔基本編〕	… 3回／各科目
1次単科生〔直前編〕	… 3回／各科目
2次ファイナル本科生	…10回
2次ファイナル本科生（2次事例IV特訓なし）	…10回

3. TAC WEB SCHOOL の掲載情報について

TAC WEB SCHOOL に、学習にお役立ていただくためのさまざまな情報を随時掲載していますので、ご受講中は適宜ご確認ください。

【サイト上部】

※画面表示は、時期により異なります。



※学習サポートの各メニューは、サービス開始時期になりましたら表示されます。

- ◆Web ミニテスト
- ◆Web 答練・模試
- ◆Web 答案提出

p.23.
4. ~6.
参照

- ◆質問メール

p.20.
2. 参照

学習サポート

教材

Webミニテスト

Web答練・模試

Web答案提出

質問メール

よくある質問

正誤情報

学習サポート一覧

Webトレーニング

◆教材

PDF データで提供する教材を掲載します。
p.6 参照

◆正誤情報

教材の正誤表を随時掲載します。

◆Web トレーニング

p.24.
7. 参照

学習記録

出席状況

成績表

◆成績表

提出された1次答練の個人別成績表、2次演習の添削済答案を掲載します。
※1次公開模試・2次公開模試・2次実力チェック模試の成績表（個人又は全体）等もこちらに掲載します。

① 講座からのお知らせ 一覧を見る

2026/05/22
1次完成答練③③【全体成績表】随時UP/「運営」「経済」更新 [NEW!]

2026/05/21
再掲【重要】令和8年度 中小企業診断士 第1次試験出題につきまして [NEW!]

2026/05/18
1次対策正誤表/「中小」の正誤表を掲載しました [NEW!]

TAC x Herazika
『勉強時間が増えた』
TAC生の91%が実感

WEB SCHOOL 休養室
さくらちゃんねる
5/1動画更新しました!
本試験直前動画 9月編

お役立ち情報や息抜き方法など
受講生の皆様の声を共有していくサイトです

② ご利用にあたっての大切なご案内

- ・ 【2027年合格目標】受講にあたり重要なお知らせリスト
- ・ 【1次答練】提出目標日/全体成績表 等
- ・ 【2次演習】提出目標日/全体成績表 等

受講料が5%OFF!
NEXT 割引
ネットでカンタン!
スマホも対応!

③ ご利用ガイド・日程表・その他

- ・ TAC利用ガイド・受講ガイド
- ・ 講座日程一覧
- ・ 仕事と資格WEBマガジン TACNEWS
- ・ オンライン自習室 Herazika
- ・ TAC提携有料自習室

◆講座からのお知らせ

受講生への皆様へのご連絡事項等を掲載します。

★「ご利用にあたっての大切なご案内」の新規・更新情報もこちらに掲載します。下記の情報を随時掲載します。

- 公開模試の受験手続き案内
- その他、事務局からの各種ご案内

◆ご利用ガイド・日程表・その他

日程表・受講ガイド（本ガイド）等の情報をこちらから参照いただけます。

◆ご利用にあたっての大切なご案内

- [Web ミニテスト] [Web 答練・模試] [Web 答案提出] 等、各学習サポート機能のご利用方法詳細は、各サービスの利用開始までに「受講にあたり重要なお知らせリスト」にてご案内します。
- 1次答練、2次演習の提出目標日・全体成績表について、更新情報を随時掲載します。[成績表]に掲載されたご自身の個人別成績表（1次答案）、添削済み答案（2次演習）とあわせてご参照ください。

4. Web ミニテスト について

1次基本講義・1次速修講義の冒頭で、前回講義内容の習得度を確認するために実施します。教室講座の方も、教室内で[Web ミニテスト]より実施いただきます。

5. Web 答練・模試 について

1次養成答練・1次完成をWebで解答提出いただけます。

※同一答練の受験・提出は1回のみです。マークシートの提出と[Web 答練・模試]解答提出は重複できません。

6. Web 答案提出 について

2次演習答案をスマホ画像で提出いただけます。

※同一演習の受験・提出は1回のみです。紙面答案の提出と[Web 答案提出]スマホ画像提出は重複できません。

※ [Web ミニテスト] [Web 答練・模試] [Web 答案提出] のご利用方法詳細は、各サービスの利用開始までに「受講にあたり重要なお知らせリスト」にてご案内します。



7. Web トレーニングについて

Web トレーニングとは、パソコンやスマートフォン等から Web 上で問題を解いていただくことができるサービスです。

一問一答形式で出題され、問題を解くと正解か不正解かすぐにわかりますので、スキマ時間を有効に活用いただけます。

■ 対象コース／受講科目数に関わらず全科目利用できます。

1・2次ストレート本科生 1・2次速修本科生 1次本科生 1次速修本科生
1.5年本科生 (26・27年合格目標) 1.5年本科生 (27・28年合格目標)

※パック生・単科生はご利用いただけません。

※機種・端末状況によってはご利用できない場合がございます。

■ 問題内容

[2027年度合格目標]

トレーニング【問題集】・1次過去問題集

■ 利用期間

2027年10月31日(日)まで

配信時期 (予定)

- ① 企業経営理論：2026年10月上旬
- ② 財務・会計：2026年11月上旬
- ③ 運営管理：2026年12月上旬
- ④ 経済学・経済政策：2027年1月上旬
- ⑤ 経営情報システム：2027年2月上旬
- ⑥ 経営法務：2027年3月上旬
- ⑦ 中小企業経営・政策：2027年4月上旬
- ⑧ 1次過去問題集：2027年4月中旬

※ Web トレーニングの操作マニュアルは、[学習サポート] → [Web トレーニング] → 「Web トレーニングのお知らせ」に掲載していますので、ご確認ください。



中小企業診断士講座

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT



教室講座編



TAC

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点・添削も受けられます。	会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要。締め切りクラスを除く)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点・添削も受けられます。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー(標準装備) ※テスト類の採点・添削も受けられます。	Web通信メディアの講義をご自身の端末で視聴できます。詳細は別冊の「TAC 利用ガイド」通信メディア編「 TAC WEB SCHOOL 利用方法 」をご覧ください。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(答練、演習等)の採点・添削も受けられます。

添削済答案はTAC WEB SCHOOLマイページにアップとなります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、ビデオで視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOLをご参照ください。

◇有料 [1回につき500円(税込)]、完全予約制(当日予約は不可)となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※答案類は、校舎窓口へ提出いただくか、1次答練は[Web 答練・模試]で解答提出、2次演習は[Web 答案提出]よりスマホ画像提出してください。

※個人別成績表(1次答練)・添削済答案(2次演習)は、TAC WEB SCHOOLマイページにアップします。

3. Web フォロー

欠席された講義を TAC WEB SCHOOL にてご視聴いただけます。

◇対象コース：全メディア（標準装備／無料）

◇Web フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※答案類は、校舎窓口に提出いただくか、1次答練は[Web 答練・模試]で解答提出、2次演習は[Web 答案提出]よりスマホ画像提出してください。

※個人別成績表（1次答練）・添削済答案（2次演習）は、TAC WEB SCHOOL マイページにアップします。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆クラス重複出席フォロー・ビデオブース重複フォロー

1回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。（再受講は同一講義につき1回のみ）

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：本科生コースのみ

2. 対象講義：基本講義・速修講義・2次基本講義・2次直前講義のみ

※答練・演習は重複受講不可

3. 回数：同一講義につき1回まで

4. 利用方法：2つの方法でご利用できます。

(1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。

(2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB SCHOOL をご参照ください。

3

答案の採点および成績発表について

◆1次答練

提出された答案はコンピュータにより採点し、TAC WEB SCHOOL [学習記録] → [成績表] に個人成績表を掲載します（マークシートは返却いたしません）。

「Web 答練・模試」で解答提出された場合も、同様に個人成績表を TAC WEB SCHOOL に掲載します。

TAC 中小企業診断士講座 個人別成績表

経済学・経済政策 1
1次大分答練 第1回

会員番号	00000■■■■■		
氏名	■■■■■■■■		
得点	84		
平均点	44.1	最高点	100
順位	11	受験者数	1179
中央値	43	標準偏差	16.2

【得点分布表】

※「選別率」は各選別日の受験割合です。
※選別率が「1」の質問は空欄による。
※全問正解問題です。
※各科目の70%以上の問題で誤ったものは今年一度
見直しをお願いします。
※各種統計データは、成績表作成時に更新される
ため、時期により若干異なります。

問題	設問	解答	正答	判定	正答率 (%)	選択率 (%)			備注	
						ア	イ	ウ		
第1問	ウ	ウ	○		33	18	23	34	15	7
第2問	オ	オ	○		45	13	9	16	14	48
第3問	ウ	ア	×		40	43	17	21	12	2
第4問	ア	ア	○		70	73	4	13	4	5
第5問	ウ	ウ	○		49	9	11	52	25	2
第6問	エ	エ	○		47	22	5	17	50	6
第7問	ア	ア	○		23	23	24	39	10	4
第8問	ウ	オ	○		100	15	9	49	16	10
第9問	イ	イ	○		17	37	17	16	7	22
第10問	イ	イ	○		38	42	38	4	15	0
第11問 設問1	オ	オ	○		57	3	9	5	21	61
第11問 設問2	イ	イ	○		57	21	59	6	6	7
第12問	ウ	ウ	○		35	21	28	38	11	0
第13問	イ	イ	○		27	13	27	22	32	6
第14問	エ	エ	○		57	7	6	5	59	22
第15問	オ	オ	○		47	4	6	16	23	50
第16問	ア	ア	○		53	56	7	22	3	11
第17問 設問1	ア	ア	○		45	48	9	10	17	14
第17問 設問2	イ	エ	×		15	16	32	29	15	6
第18問	ウ	ウ	○		33	12	21	35	31	0
第19問	エ	エ	○		68	5	5	17	72	0
第20問	イ	ア	×		38	41	10	34	6	8
第21問	ウ	イ	×		20	11	20	22	45	0
第22問	ウ	ウ	○		56	27	4	59	4	5
第23問	オ	オ	○		23	12	10	32	20	23

個人成績表には成績表発行日時点での全体得点データ（平均点、得点分布表、設問別正答率など）を掲載します。復習の際にご活用ください。

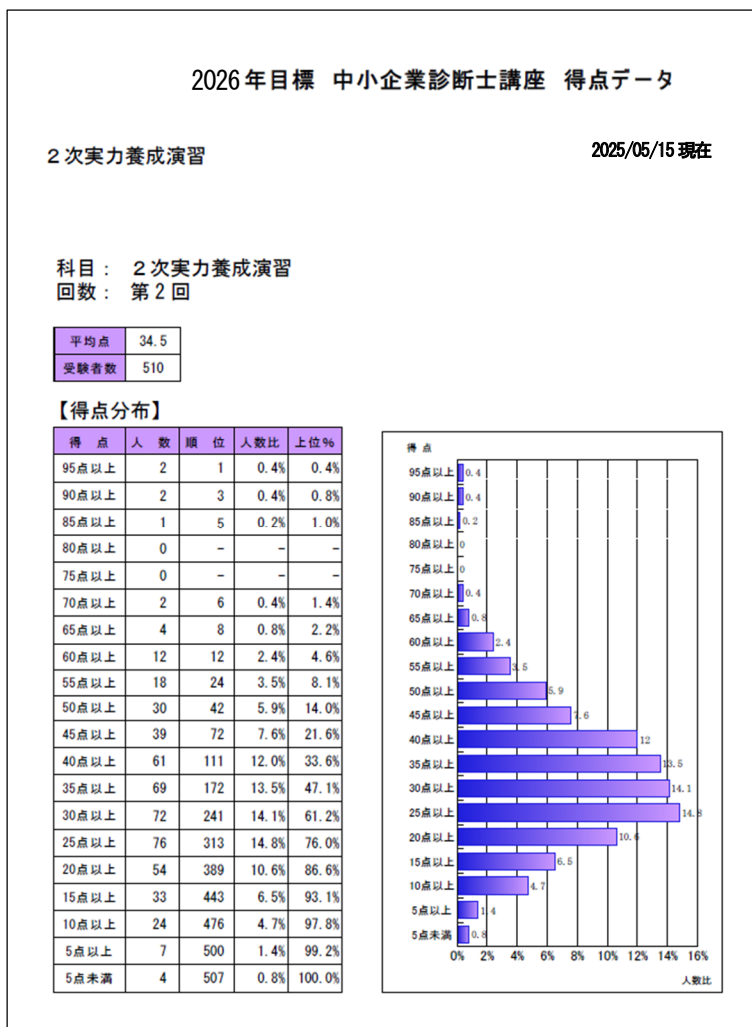
※各答練の全体成績表（得点分布表）は、TAC WEB SCHOOL に掲載します。[ご利用にあたっての大切なご案内] よりご確認ください。（全体成績表の掲載スケジュールもあわせて掲載します。）

◆2次演習

提出された2次演習答案は、添削してTAC WEB SCHOOL [学習記録] → [成績表] に掲載いたします（添削済み答案（紙）は返却いたしません）。

「Web 答案提出」でスマホ画像送信された答案も、添削してTEB SCHOOL マイページに掲載いたします。

※各演習の全体得点データ（全体成績表）・講評・参考答案などはTAC WEB SCHOOLに掲載します。[ご利用にあたっての大切なご案内] よりご確認ください。（全体成績表の掲載スケジュールもあわせて掲載します。）



4

教材配布予定・Web 講義配信予定

(1) 通学受講生の《受付窓口》教材配布予定 (2026年6月1日現在)

通信受講生の教材発送日程は、日程表にて確認してください。

※受講コースにより、配布教材が異なります。

※配布予定は変更になる場合がございます。

教 材		配布予定
1次「財務・会計」先行アプローチテキスト		6月中旬
基本 テキスト	企業経営理論	8月中旬
	財務・会計	10月上旬
	運営管理	11月下旬
	経済学・経済政策	12月上旬
	経営情報システム	2027年1月中旬
	経営法務	2027年2月上旬
	中小企業経営・政策	2027年2月中旬
ト レ ー ニ ン グ	企業経営理論	8月中旬
	財務・会計	10月上旬
	運営管理	11月下旬
	経済学・経済政策	12月上旬
	経営情報システム	2027年1月中旬
	経営法務	2027年2月上旬
	中小企業経営・政策	2027年2月中旬
1次過去問題集 (7科目)		12月中旬
2次過去問題集		2027年3月上旬
★	2次基本テキスト	11月中旬
★	2次基本演習①～④ 【Web受講/教材は窓口配布】	12月中旬
★	2次過去問演習①～④ 【Web受講/教材は窓口配布】	2027年2月中旬より順次
☆	2次過去問演習⑤～⑧ 【Web受講/教材は窓口配布】	2027年3月上旬より順次

教 材		配布予定
1次最終講義レジュメ	企業経営理論	2027年7月上旬
	財務・会計	2027年7月上旬
	運営管理	2027年7月上旬
	経済学・経済政策	2027年7月上旬
	経営情報システム	2027年7月上旬
	経営法務	2027年7月上旬
	中小企業経営・政策	2027年7月上旬
2次直前テキスト		2027年7月中旬
2次再現答案分析レジュメ (R8)		2027年7月中旬

★1・2次ストレート本科生、1・2次速修本科生、1.5年本科生（26・27年目標）のみ

☆1.5年本科生（27・28年目標）のみ

※上記に記載のない答練・演習については、各講義日に教室にて配布します。

(2) Web 受講講義の配信予定

1・2次ストレート本科生、1・2次速修本科生、1.5年本科生（26・27年目標）は下記の講義をTAC WEB SCHOOLでの動画視聴にてご受講いただけます。通学受講生は、当該講義の教材を各校受付にて配布いたしますので、会員証をご持参の上、お受け取りください。

演習には添削指導がございますので、添削をご希望の方は受付窓口に答案を提出いただくか、TACWEBSCHOOL [Web 答案提出] よりスマホ画像送信してください。

講義名	対象コース			配信開始日
	1・2次スト	1・2次速修	1.5年 (26・27年目標)	
2次基本演習①②③④	●	●	●	12/19 (土)
2次過去問演習①②③④	●	●	●	2027/2/19 (金)
2次過去問演習⑤⑥⑦⑧			●	2027/3/16 (火)

2次ファイナル本科生は下記の講義をTAC WEB SCHOOLでの動画視聴にてご受講いただき、学習メディアを問わず、ご登録先の住所に教材をお送りします。演習は自己採点です。

講義名	2次ファイナル本科生	対象教材
2次事例IV特訓	●	2次事例IV特訓・2次事例IVの解き方 〔第三版〕



中小企業診断士講座

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT



ビデオブース講座編

TAC

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練・演習の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅にて解答

※1次答練は [Web 答練・模試] での解答提出も可能です。

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

◆1次答練

マークシートは、各校舎の受付窓口へマークシートをご提出ください。1次答練を [Web 答練・模試] で受験いただいた場合はマークシートの提出は不要です。

◆2次演習

答案を各校舎の受付窓口へご提出いただくか、[Web 答案提出] よりスマホ画像送信してください。

※お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは通学メディア・通信メディア共通編「**3** 演習・答練について」(p.7)をご確認ください。

(2) 答案提出目標日・最終提出締切日について

各種答練・演習には全体成績表の更新に反映させるための提出目標日、および本試験までに個人別成績表・添削済み答案を WEBSCHOOL のマイページに掲載するための最終提出締切日がございます。

提出目標日・全体成績表の更新スケジュールについては、TAC WEBSCHOOL [ご利用にあたっての大切なご案内] に掲載します。提出目標日までに提出できるよう計画的に学習しましょう。

最終提出締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7** 各種サービス提供期限一覧」(p.15)をご確認ください。

(3) 答案の返却について

◆1次答練

提出された答案 ([Web 答練・模試] で解答提出されたものも含む) はコンピュータにより採点し、TAC WEBSCHOOL のマイページに個人成績表を掲載します (マークシー

トは返却いたしません)。

◆2 次演習

提出された答案 ([Web 答案提出] でスマホ画像提出されたものも含む) は添削し、2 次演習の添削済み答案については、TAC WEB SCHOOL のマイページにて掲載いたします (答案原本の返却はいたしません)。

2 答練・演習の教室振替について

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、1次養成答練・1次完成答練・2次直前演習に限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

●地区 教室講座開講地区のみ

お手続は不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、TAC ホームページに掲載の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆ビデオブース重複フォロー

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再度受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：本科生のみ
2. 対象講義：基本講義・速修講義・最終講義・2次基本講義・2次直前講義のみ
3. 回数：1回ずつ利用可能
4. 利用方法：ビデオルームでのご利用となります。
※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。
※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

4 教材・レジュメのお渡しについて

ビデオブース講座で使用する教材は、コースによって異なりますが、テキスト、トレーニング等や講義中に配布される答練、演習は、受講前に講義録と一緒に各校受付でお渡しします。
※教材の保管期限は2027年10月31日までです。教材の請求は期限内にお願いします。

教材の配布予定については、教室講座編「**4**教材配布予定」(p.29)をご確認ください。

中小企業診断士講座

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

通信メディア編

Web 通信講座

オンラインライブ通信講座

TAC

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

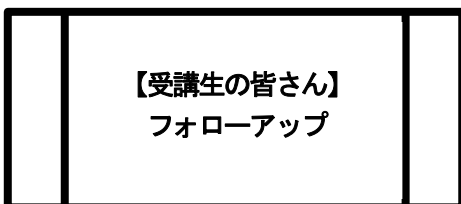
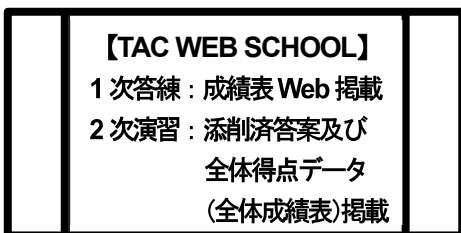
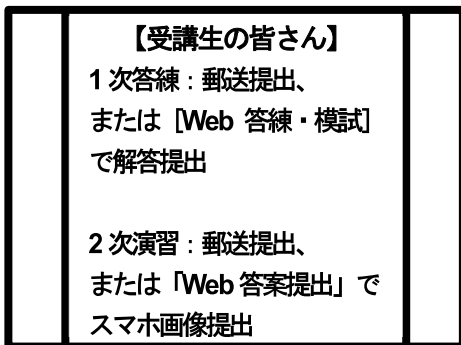
教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



日程表記載の送付日程にしたがって問題・答案用紙・解答・返信(郵送提出)用封筒が送付されます。

オンラインライブ通信講座の方は、講義時間内に問題を解きます(休憩をはさみ、解説講義を行います)。Web 通信講座の方は、問題を解いてから解説講義を受講してください。

計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。

作成した答案を郵送で提出いただくか、1次答練は【Web 答練・模試】で解答提出、2次演習は【Web 答案提出】でスマホ画像提出してください。

※同一答練・演習の受験・提出は1回のみです。

※最終提出締切日(通学メディア・通信メディア共通編「**7** 各種サービス提供期限一覧」(p.15)参照)を過ぎますと、本試験までに採点できませんので厳守してください。

1次答練は個人別成績表を、2次演習は添削指導した添削答案をTAC WEB SCHOOL【学習記録】に掲載します。

※1次・2次ともに全体成績表をTAC WEB SCHOOLに掲載します。掲載スケジュール詳細はTAC WEB SCHOOL「ご利用にあたっての大切なご案内」よりご確認ください。

WEB SCHOOLに掲載された全体成績表、添削済答案と解答・解説等で、フォローアップをしっかりと行ってください。

※詳細は教室講座編「**3** 答案の採点および成績発表について」(p.27)をご確認ください。

※郵送での提出以外に、1次答練は「Web 答練・模試」での解答提出、2次演習は「Web 答案提出」でのスマホ画像提出がご利用いただけます。ご利用方法の詳細は TACWEBSCHOOL「ご利用にあたっての大切なご案内」 → 「受講にあたり重要なお知らせリスト」をご確認ください。

5. 答案提出目標日・最終提出締切日について

各種答練・演習には全体成績表の更新に反映させるための提出目標日、および本試験までに個人別成績表・添削済み答案を WEBSCHOOL のマイページに掲載するための最終提出締切日がございます。

提出目標日・全体成績表の更新スケジュールについては、TAC WEBSCHOOL に載します。目標日を目安に答案を提出できるよう、計画的に学習しましょう。

最終提出締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7** 各種サービス提供期限一覧」(p.15)をご確認ください。

6. お問い合わせ

通信生答案の提出状況確認に関するお問い合わせ先（公開模試を除く）

03-5276-8534

月～金 10:00～17:00

※土日祝日休業

3 学習サポート機能

TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、学習のポイントや応援メッセージが掲載される「講師からのメッセージ」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]

※画面表示は時期により異なります。

[スマートフォン画面]



◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。
※回答もマイページ上でご確認ください。

1. ご利用方法

学習サポート機能はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは学習サポート機能の操作方法につきましてサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング〔本科生限定〕

対象となる通信メディア（Web 通信講座／オンラインライブ通信講座）の受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に無料で出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

- ◆ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、講義を実施する教室に直接お入りください。なお、e 会員証ではスクーリング他、TAC各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。
- ◆スクーリングには、利用回数に上限があります。また、お申し込みいただいている講座・コースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

□スクーリング利用可能回数	
1・2次ストレート本科生	…25回
1・2次速修本科生	…15回
1次本科生	…25回
1次速修本科生	…15回
1.5年本科生（26・27年目標総計）（27・28年目標総計）	…30回
2次ファイナル本科生・2次ファイナル本科生（2次事例IV特訓なし）	…5回

- ◆教室講座の日程は日程表をご参照ください。なお、予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございますので、事前にご利用予定校舎へお問い合わせください。

- ◆答練・演習をスクーリングする場合、答案は教室で提出せず、通常通り郵送でご提出いただくか、1次答練は〔Web 答練・模試〕で解答提出、2次演習は〔Web 答案提出〕でスマホ画像提出してください。

※教育訓練給付制度をご利用の場合、答案を教室で提出されますと提出率に加算されませんのでご注意ください。

※同一答練・演習の受験・提出は1回のみです。万が一重複提出があった場合、答案の採点・添削・返却対応はいたしません。

5 答案返却について

(1) 1次マークシート答案について

郵送でご提出いただいたマークシート、または [Web 答練・模試] で解答提出いただいた解答は、採点処理をし TAC WEB SCHOOL に個人別成績表を掲載いたします。但し、最終締切日を過ぎて提出された答案は、本試験までに返却できない場合がございますので予めご了承ください。

※個人別成績表は、各答練の答案提出目標日以降に掲載いたします。答案提出目標日および個人別成績表の掲載スケジュールは TAC WEB SCHOOL 「ご利用にあたっての大切なご案内」でご案内いたします。

※提携校でのサービスは、直営校と異なる場合がございます。

(2) 2次記述式答案（演習）について

郵送、または [Web 答案提出] よりスマホ画像送信で提出いただいた答案は、添削指導し、添削済み答案を TAC WEB SCHOOL に掲載いたします。但し、最終提出締切日を過ぎて提出された答案は、本試験までに返却できない場合がございますので予めご了承ください。

※最終提出締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」(p.15)をご確認ください。

※同一答練・演習の受験・提出は1回のみです。万が一重複提出があった場合、答案の採点・添削・返却対応はいたしません。

	答 案	給付制度 提出課題		答 案	給付制度 提出課題	
1 次 基 本 編	1次養成答練 企業経営理論	○	2 次 入 門 編	2次基本演習①	×	
	1次養成答練 財務・会計	○		2次基本演習②	×	
	1次養成答練 運営管理	○		2次基本演習③	×	
	1次養成答練 経済学・経済政策	○		2次基本演習④	×	
	1次養成答練 経営情報システム	○		2次過去問演習①	×	
	1次養成答練 経営法務	○		2次過去問演習②	×	
	1次養成答練 中小企業経営・政策	○		2次過去問演習③	×	
1 次 直 前 編	1次完成答練① 企業経営理論	○		2次過去問演習④	×	
	1次完成答練① 財務・会計	○		2次過去問演習⑤ (■)	×	
	1次完成答練① 運営管理	○		2次過去問演習⑥ (■)	×	
	1次完成答練① 経済学・経済政策	○		2次過去問演習⑦ (■)	×	
	1次完成答練① 経営情報システム	○		2次過去問演習⑧ (■)	×	
	1次完成答練① 経営法務	○		2 次 直 前 編	2次直前演習①	○
	1次完成答練① 中小企業経営・政策	○			2次直前演習②	○
	1次完成答練② 企業経営理論	○	2次直前演習③		○	
	1次完成答練② 財務・会計	○	2次直前演習④		○	
	1次完成答練② 運営管理	○	2次直前演習⑤		○	
	1次完成答練② 経済学・経済政策	○	2次直前演習⑥		○	
	1次完成答練② 経営情報システム	○	2次直前演習⑦		○	
	1次完成答練② 経営法務	○	2次直前演習⑧		○	
1次完成答練② 中小企業経営・政策	○	2次直前演習⑨	○			
			2次直前演習⑩		○	
			2次直前演習⑪		○	
			2次直前演習⑫		○	

(■) 1.5年本科生(27・28年目標)のみ。

※最終締切日：1次試験対策は2027/7/16(金)まで、2次試験対策は2027/10/4(月)までにTACに到着しない場合、本試験までに返却できませんのでご注意ください。

※2027/10/9(土)以降にTACに届いた答案は、個人別成績表(1次答案)・添削済み答案(2次演習)がマイページにて閲覧できない場合がございますので、ご了承ください。

6 オンラインライブ通信講座の受講について

オンラインライブ通信講座は、学習プラットフォーム「Schoo Swing」（スクースイング）を使用して講義をご受講いただきます。

Schoo Swing への登録、ログイン・操作方法、講義視聴についての詳細は、別冊の「TAC 利用ガイド」⇒「通信メディア編」⇒「**4**Schoo Swing での受講方法」に掲載しておりますので、必ずご確認ください。

◆講義当日にライブ配信に参加できなかった場合

Schoo Swing 内の各講義コンテンツに表示されるアーカイブ配信をご視聴ください。

※Web フォローもご利用いただけます。Web フォローは、TAC WEB SCHOOL での視聴となり、Web 通信講座の講義が配信されます。（講義配信予定は、ホームページ掲載の日程表でご確認ください。）

※Web フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://portal.tac-school.co.jp/>

◆TAC WEB SCHOOL でご受講いただく講義について

Schoo Swing での受講講義とは別に、下記の講義を TAC WEB SCHOOL で各自ご受講いただきます。

- 1次講義サポート動画【全7科目】
- 1次トレーニング解説【全7科目】
- 2次基本講義①②（1・2次速修本科生のみ）
- 2次基本演習①～④
- 2次過去問演習①～④
- 2次過去問演習⑤～⑧（1.5年本科生 2年目のみ）

※各講義の配信予定は、ホームページ掲載の日程表でご確認ください。（1・2次速修本科生の日程表は2026年10月公開予定です。）

※講義内容・使用教材については、通学・通信メディア共通編「**2**講義・教材について」（P.3～）をご確認ください。

※「1次公開模試解説」「2次公開模試解説」についても、TAC WEB SCHOOL でご受講ください。

講師急病等による休講、配信当日や配信中にトラブルが発生した際の対応等を含め、ご受講に際しての重要なお連絡を TAC WEB SCHOOL マイページに掲載いたします。適宜 TAC WEB SCHOOL をご確認くださいませますようお願いいたします。

中小企業診断士講座

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

オリエンテーション編

TAC

1 中小企業診断士試験について

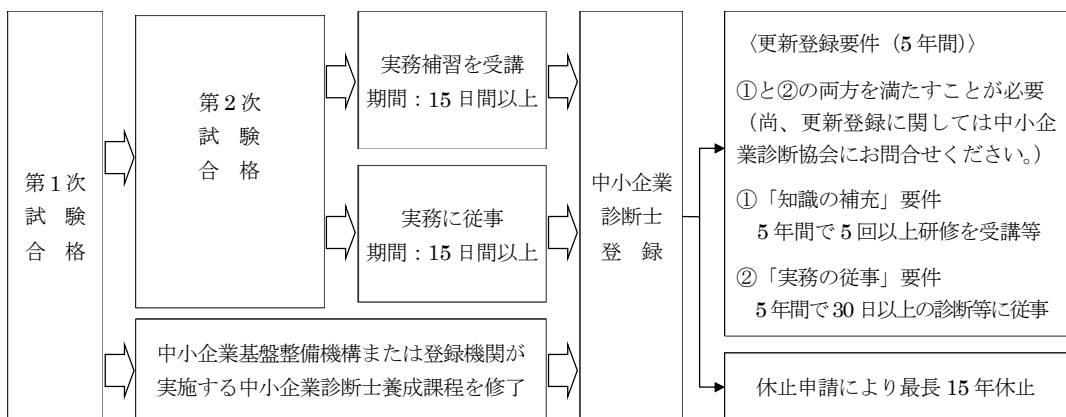
1. 中小企業診断士試験の概要

中小企業診断士になるまでの道筋は以下のとおりです。

この流れに沿って、それぞれの概要を次に説明していきます。

なお、試験の概要は変更となる場合があるため、必ず受験する年度の試験案内・申込書にて詳細も含めてご確認をお願いします。

診断士登録までの流れ（令和8年度時点）



※2次口述試験は、令和8年度より廃止されました。

※中小企業診断士養成課程、中小企業診断士の登録更新要件・休止については「中小企業庁」のWebサイトをご覧ください。

試験比較（令和8年度時点）

	第1次試験	第2次筆記試験
試験日	例年8月初旬の 土・日曜日（2日間）	例年10月下旬の 日曜日
合格発表	例年9月上旬	例年1月中旬～1月下旬
試験形式	択一式（マークシート）	記述式
科目数	7科目	4科目
受験資格	特になし	当該年度および前年度の第1次試験合格者（全科目）
受験地	全国10地区（札幌・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・広島・松山・福岡・那覇）	全国7地区（札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡）
合格基準	免除科目を除く全科目の総点数の60%以上であって、かつ1科目でも満点の40%未満のないことを基準とし、試験委員会が相当と認めた得点比率とする。総点数で不合格の場合、科目ごとに合格が判定される（満点の60%を基準として、試験委員会が相当と認めた得点比率）。3年以内に全ての科目に合格することが必要。	総点数の60%以上。 ただし1科目でも40%未満の科目があれば不合格。
科目合格	あり	なし
科目免除	あり	なし

(1) 第1次試験

① 試験科目

次の7科目が2日間に分けて実施されます。

第1次試験科目一覧

科目	時間	配点
経済学・経済政策	60分	100点
財務・会計	60分	100点
企業経営理論	90分	100点
運営管理	90分	100点
経営法務	60分	100点
経営情報システム	60分	100点
中小企業経営・政策	90分	100点
計	510分	700点

② 試験日程

受験日：8月初旬の土・日曜日（令和8年度例：8月1日(土)・2日(日)）

合格発表日：9月上旬（令和8年度例：9月1日(火)）

③ 受験資格

年齢、性別、学歴等に制限はありません。

④ 合格の有効期間

第1次試験合格の有効期間は、2年間です。したがって、合格年度とその翌年度の2回に限り第2次筆記試験を受験できます。

平成12年度以前の第1次試験合格者については、1回に限り第1次試験を免除されて第2次試験を受験できます。（期間の限定はありません。ただし、平成13年度以降に第1次試験に合格して第2次筆記試験を受験した方は除きます。また、平成18年度以降中小企業診断士養成課程を受講した方も除きます。）

(2) 第2次試験

① 試験科目

筆記試験は、『経営革新・改善』、『新規事業開発（既存事業の再生を含む）』などのなかから、次のように出題されます。

第2次試験科目・出題内容一覧

試験科目	出題事例	時間	配点
中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅰ	『組織（人事を含む）を中心とした経営の戦略および管理に関する事例』	80分	100点
中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅱ	『マーケティング・流通を中心とした経営の戦略および管理に関する事例』	80分	100点
中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ	『生産・技術を中心とした経営の戦略および管理に関する事例』	80分	100点
中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅳ	『財務・会計を中心とした経営の戦略および管理に関する事例』	80分	100点

※試験科目と出題事例の関係は明文化されてはいませんが、過去の例では全て上記のとおり出題されています。

② 試験日程

試験日：10月下旬の日曜日（令和8年度例：10月25日(日)）

筆記試験合格発表日：1月中旬

（令和8年度例：令和9年1月13日(水)）

③ 受験資格

第2次試験を受験できるのは次のいずれかの方です。

(1) 当該年度または前年度の第1次試験合格者

(2) 平成12年度以前の第1次試験合格者については、1回に限り第1次試験を免除されて第2次試験を受験できます。（期間の限定はありません。ただし、平成13年度以降に第1次試験に合格して第2次試験を受験した方は除きます。また、平成18年度以降中小企業診断士養成過程を受講した方も除きます。）

補足 試験制度 詳細情報

1. 合格率 <中小企業診断協会連合会ホームページのデータをもとに作成>

《第1次試験》

	申込者数	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (B)/(A)
令和3年度	24,495人	16,057人	5,839人	36.4%
令和4年度	24,778人	17,345人	5,019人	28.9%
令和5年度	25,986人	18,621人	5,521人	29.6%
令和6年度	25,317人	18,209人	5,007人	27.5%
令和7年度	26,211人	18,360人	4,344人	23.7%

《第2次試験》

	申込者数	筆記試験の 受験者数 (A)	※口述試験を 受験する資格 を得た方の数	合格者数 (B)	合格率 (B)/(A)
令和3年度	9,190人	8,757人	1,605人	1,600人	18.3%
令和4年度	9,110人	8,712人	1,632人	1,625人	18.7%
令和5年度	8,601人	8,241人	1,557人	1,555人	18.9%
令和6年度	8,442人	8,119人	1,517人	1,516人	18.7%
令和7年度	7,355人	7,044人	1,241人	1,240人	17.6%

※令和8年度より口述試験は廃止されました。

2. 第1次試験他資格等保有による科目免除

※第1次試験は、下記の方については一部の科目が申請により免除されます。

科目免除対象者	免除科目
大学等の経済学の教授、准教授・旧助教授（通算3年以上）	経済学・経済政策
経済学博士	
公認会計士試験または旧公認会計士試験第2次試験において経済学を受験して合格した者	
不動産鑑定士、不動産鑑定士試験合格者、不動産鑑定士補、旧不動産鑑定士試験第2次試験合格者	財務・会計
公認会計士、公認会計士試験合格者、会計士補、会計士補となる有資格者	
税理士、税理士法第3条第1項第1号から第3号までに規定する者	経営法務
弁護士、司法試験合格者、旧司法試験第2次試験合格者	
技術士（情報工学部門登録者に限る）、情報工学部門に係る技術士となる資格を有する者	経営情報システム
次の区分の情報処理技術者試験合格者 （ITストラテジスト、システムアーキテクト、応用情報技術者、システムアナリスト、アプリケーションエンジニア、システム監査、プロジェクトマネージャ、ソフトウェア開発、第1種、情報処理システム監査、特種）	

3. 第1次試験科目合格パターン例

ここに記載する科目合格のパターンは、一例です。

(中小企業診断士第1次試験案内の記載内容をもとに作成)

(1) 科目合格による免除が認められるパターン例

- ① 科目合格の場合は、翌年度と翌々年度の第1次試験を受験する際、申請により当該科目が免除されます。
- ② の掛かった年に第2次試験を受験することができます。
- ：受験して合格 ×：不合格または欠席 免除：申請により科目免除

〈科目合格による免除が認められるパターン例1〉

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
A 経済学・経済政策	○	免除	免除		
B 財務・会計	×	×	○		
C 企業経営理論	×	○	免除		
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○	免除	免除		
E 経営法務	○	免除	免除		
F 経営情報システム	×	×	○		
G 中小企業経営・中小企業政策	×	○	免除		
補 足 説 明	*1	*2	*3		

*1 1年目：7科目受験して3科目合格

*2 2年目：3科目免除申請のうえ、4科目受験して2科目合格

*3 3年目：5科目免除申請のうえ、2科目受験して2科目合格 これにより第1次試験合格

〈科目合格による免除が認められるパターン例2〉

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
A 経済学・経済政策	○	免除	免除		
B 財務・会計	×	×	○		
C 企業経営理論	×	○	免除		
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○	免除	免除		
E 経営法務	他資格免除	他資格免除	他資格免除		
F 経営情報システム	×	×	○		
G 中小企業経営・中小企業政策	×	○	免除		
補 足 説 明	*1	*2	*3		

*1 1年目：他資格等保有による1科目免除申請のうえ、6科目受験して2科目合格

*2 2年目：他資格等保有による1科目免除申請と科目合格による2科目免除申請のうえ、4科目受験して2科目合格

*3 3年目：他資格等保有による1科目免除申請と科目合格による4科目免除申請のうえ、2科目受験して2科目合格 これにより第1次試験合格

〈科目合格による免除が認められるパターン例3〉

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
A 経済学・経済政策	○	免除	免除	○	
B 財務・会計	×	×	○	○	
C 企業経営理論	×	○	免除	○	
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○	免除	免除	○	
E 経営法務	○	免除	免除	○	
F 経営情報システム	×	×	○	○	
G 中小企業経営・中小企業政策	×	○	免除	○	
補 足 説 明	*1	*2	*3	*4	

- *1 1年目：7科目受験して3科目合格
- *2 2年目：3科目免除申請のうえ、4科目受験して2科目合格
- *3 3年目：5科目免除申請のうえ、2科目受験して2科目合格 これにより第1次試験合格
- *4 4年目：1回で7科目すべて合格。2回目の第1次試験合格

〈科目合格による免除が認められるパターン例4〉

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
A 経済学・経済政策	○	×	免除		
B 財務・会計	×	○	免除		
C 企業経営理論	×	○	免除		
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○	×	免除		
E 経営法務	○	×	免除		
F 経営情報システム	×	○	免除		
G 中小企業経営・中小企業政策	×	○	免除		
補 足 説 明	*1	*2	*3		

- *1 1年目：7科目受験して3科目合格
- *2 2年目：7科目受験して4科目合格 1年目に科目合格した3科目の免除申請をしていないため、第1次試験合格にはならない。
- *3 3年目：7科目すべてを免除申請 これにより第1次試験合格
(この場合は、3年目の第1次試験申込受付期間内に、全科目免除を申請のうえ、受験申込手続きを行うことが必要です。)

(2) 科目合格による免除が認められないパターン例

- ① 第1次試験に合格すると、それまでの科目合格による科目免除の申請資格はなくなります。
- ② 「免除」の文字の上の×印は、免除申請できないことを示しています。
- ③ の掛かった年に第2次試験を受験することができます。
○：受験して合格　×：不合格または欠席　免除：申請により科目免除

〈科目合格による免除が認められないパターン例1〉

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
A 経済学・経済政策	○		免除		
B 財務・会計	○		免除		
C 企業経営理論	○		免除		
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○		免除		
E 経営法務	○		免除		
F 経営情報システム	○		免除		
G 中小企業経営・中小企業政策	○		免除		
補 足 説 明	*1		*2		

- *1 1年目：7科目すべて合格 第1次試験合格
*2 3年目：1年目に第1次試験合格のため免除申請はできない

〈科目合格による免除が認められないパターン例2〉

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
A 経済学・経済政策	○	免除	免除		
B 財務・会計	○	免除	免除		
C 企業経営理論	×	○	免除	免除	
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○	免除	免除		
E 経営法務	×	○	免除	免除	
F 経営情報システム	×	×	○	免除	免除
G 中小企業経営・中小企業政策	○	免除	免除		
補 足 説 明	*1	*2	*3	*4	*5

- *1 1年目：7科目受験して4科目合格
*2 2年目：4科目免除申請のうえ、3科目受験して2科目合格
*3 3年目：6科目免除申請のうえ、1科目受験して合格 これにより第1次試験合格
*4 4年目：3年目に第1次試験合格となったため、2年目または3年目に合格した科目の免除申請はできない
*5 5年目：3年目に第1次試験合格となったため、3年目に合格した科目の免除申請はできない

(3) 第1次試験の合格とならないパターン例

- ① 3年目・4年目・5年目のように、免除申請を行わず、受験して不合格となった場合は第1次試験の合格にはなりません。
- ② ■■■ の掛かった年に第2次試験を受験することができます。
- ：受験して合格 ×：不合格または欠席 免除：申請により科目免除

科 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目
A 経済学・経済政策	○	免除	○×	○	免除	○	
B 財務・会計	○	免除	免除	○	免除	免除	
C 企業経営理論	×	○	免除	免除	○	免除	
D 運営管理 (オペレーション・マネジメント)	○	免除	免除	○	免除	免除	
E 経営法務	×	○	免除	免除	○	免除	
F 経営情報システム	×	×	○	○×	免除	○	
G 中小企業経営・中小企業政策	○	免除	免除	○	○×	免除	
補 足 説 明			*1	*2	*3	*4	

- *1 3年目：5科目免除申請のうえ、2科目受験して1科目合格 1年目に科目Aは合格しているが、免除申請をしていない（○×部分）ため、第1次試験合格にはならない
- *2 4年目：2科目免除申請のうえ、5科目受験して4科目合格 3年目に科目Fは合格しているが、免除申請をしていない（○×部分）ため、第1次試験合格にはならない
- *3 5年目：4科目免除申請のうえ、3科目受験して2科目合格 4年目に科目Gは合格しているが、免除申請をしていない（○×部分）ため、第1次試験合格にはならない
- *4 6年目：5科目免除申請のうえ、2科目受験して2科目合格 これにより第1次試験合格

4. 実務従事・実務補習

経済産業大臣に中小企業診断士として登録を受けるには、登録の申請の日前3年以内に第2次試験に合格し、次の(1)のいずれかの実務に従事すること、または(2)のいずれかの実務補習を合計15日以上受けることが必要です。

(1) 診断・助言業務

- ① 国、都道府県、中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う省令の規定に基づく経営の診断・助言業務
- ② 中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う省令の規定に基づく窓口相談などの業務
- ③ 中小企業に関する団体が行う中小企業の診断・助言または窓口相談などの業務
- ④ その他の団体または個人が行う診断・助言または窓口相談などの業務
- ⑤ 中小企業の振興に関する国際協力などのための海外における業務

(2) 実務補習

- ① 登録実務補習機関による実務補習
- ② 中小企業基盤整備機構、都道府県等中小企業支援センターにおける実務補習

5. 登録・更新

実務従事・実務補習を修了すると、所定の認定手続を経て、中小企業診断士として登録されます。

- (1) 登録の有効期間：5年間。5年ごとに登録を更新します。
- (2) 更新の要件：登録を更新するためには、登録有効期間内に、以下の①、②の両方を満たす必要があります。

① 「知識の補充」に関する要件

登録有効期間内に次のいずれかを5回以上行うこと。

1) 理論政策更新研修

理論政策更新研修機関が行う診断または助言に関する知識の補充のための研修または中小企業基盤整備機構が行う研修を修了したこと。

2) 論文審査

理論政策更新研修機関が行う診断または助言に関する論文の審査に合格したこと。

3) 研修の指導

理論政策更新研修について、その1回の日程を通じて指導を行ったこと。

② 「実務の従事」に関する要件

登録有効期間内に次のいずれかの中小企業の経営診断実務に合計30日以上従事すること。

1) 診断・助言業務

- i 国、都道府県、中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う診断・助言業務
- ii 中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う窓口相談などの業務
- iii 中小企業に関する団体が行う中小企業の診断・助言または窓口相談などの業務
- iv その他の団体または個人が行う診断・助言または窓口相談などの業務
- v 中小企業の振興に関する国際協力などのための海外における業務

2) 実務補習の受講

3) 実務補習の指導

6. 中小企業診断士の実務の休止について

当面中小企業に対する経営診断の実務に従事する機会がない場合について、登録有効期間内に休止を申請することで、休止申請日の翌月 1 日から 15 年を限度に登録有効期間を延長することができます。

なお、登録を再開するには、申請の前日 3 年以内に、次の①、②の両方を満たす必要があります。

- ① 知識の補充として更新研修を 5 回受講する。
- ② 試験合格者と同様に実務または実務補習に 15 日以上従事または受講する。

7. 登録の拒否について

次のいずれかに該当する場合は、中小企業診断士の登録を受けることができません。

- ① 未成年者
- ② 精神の機能の障害により中小企業診断士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- ③ 破産者であって復権を得ないもの
- ④ 禁固以上の刑に処せられた者であって、その執行を終わり、または執行を受けることがなくなった日から 3 年を経過しないもの
- ⑤ 国会職員法、国家公務員法または地方公務員法の規定により懲戒免職の処分を受けた者であって、その処分を受けた日から 3 年を経過しないもの
- ⑥ 弁理士法、公認会計士法、弁護士法、税理士法または技術士法の規定により登録の抹消、取り消し若しくは消除の処分（本人に登録を存続させる意思がないと認められることまたは本人が当該業務を廃止したことを理由とするものを除く。）を受け、または業務を禁止された者であって、その処分を受けた日から 3 年を経過しないもの
- ⑦ 正当な理由がなく、中小企業診断士の業務上取り扱ったことに関して知り得た秘密を漏らし、または盗用した者であって、その行為をしたと認められる日から 3 年を経過しないもの
- ⑧ ①～⑦に掲げるもののほか、中小企業診断士の信用を傷つけるような行為をした者であって、その行為をしたと認められる日から 3 年を経過しないもの

中小企業診断士講座

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

REGISTERED MANAGEMENT CONSULTANT

日程表

TAC

1. 日程表について

各コースの「教室講義日程」「利用開始日」「教材送付日」については、以下のホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

■ T A C ホームページ「講義日程のご案内」

https://www.tac-school.co.jp/kouza_chusho/chusho_nittei_odd.html



ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

NEXT割引 | 5% OFF

こんな人に
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  **受付** で!
TACお申込みサイト

対象者・ 対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口にご直接お問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

- ※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。
- ※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。
- ※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 **TAC**

2021年10月現在

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。
 なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧

<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

⇒



よくあるご質問

<https://faq.tac-school.co.jp/support/list/web/index.html>

⇒



お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 5 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL の操作方法に関して	0120-065-355	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
通信講座の教材発送（発送日確認、落丁お取替え）に関して	0120-509-194	
通信添削答案提出状況、教育訓練給付制度提出対象答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版「オンラインストア」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

<h3>札幌校</h3> <p>〒060-0063 札幌市中央区南三条4丁目8番地2 アーバン札幌ビル2F ☎ 011(242)4477(代)</p> <p>地下鉄南一条線札幌4丁目出口より徒歩2分 地下鉄すすきの線ポルタワンビル出口より徒歩3分</p>	<h3>仙台校</h3> <p>〒980-6027 仙台市青葉区中央4丁目6番1号 SS30 27F ☎ 022(266)7222(代)</p> <p>JR仙台駅より徒歩8分 地下鉄仙台駅より徒歩5分</p>	<h3>水道橋校</h3> <p>〒101-0062 千代田区神田駿河台2-9-17 KM駿河台ビル5F ☎ 03(6387)1111(代)</p> <p>JR御茶ノ水駅水曜から土曜日のみ徒歩7分 JR水曜橋駅水曜日のみ徒歩6分</p>	<h3>新宿校</h3> <p>〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1 明ビル9F ☎ 03(5322)1040(代)</p> <p>JR新大塚駅南口より徒歩5分 地下通路(京王モールアークス)出口より徒歩1分</p>	<h3>早稲田校</h3> <p>〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 早稲田ビル ☎ 03(5287)4940(代)</p> <p>総合ビル(早稲田大南門)南口スグ 別館(西武百貨店)南口スグ</p>	<h3>池袋校</h3> <p>〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6 オリック池袋ビル6F ☎ 03(5992)2850(代)</p> <p>JR-私鉄: 地下鉄池袋駅東口より徒歩3分</p>
<h3>渋谷校</h3> <p>〒150-0031 渋谷区松丘町31-15 JMFビル渋谷02 5F ☎ 03(3462)0901(代)</p> <p>JR渋谷駅新南改札(3F)より徒歩7分 京王線の強国渋谷駅南口より徒歩5分</p>	<h3>八重洲校</h3> <p>〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2 住友生命八重洲ビル1F ☎ 03(6228)8501(代)</p> <p>JR東駅八重洲中央口より徒歩8分 日本橋駅1出口より徒歩6分 京橋駅6出口 京町筋出口より徒歩5分</p>	<h3>立川校</h3> <p>〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川ビル2F ☎ 042(528)8998(代)</p> <p>JR立川駅北口(2階連絡通路)より徒歩4分 多摩都市モビル立川北口より徒歩3分</p>	<h3>中大駅前校</h3> <p>〒192-0351 八王子市中央町2野1-61 ☎ 042(678)7210(代)</p> <p>多摩都市モビル中央大前・明星大前駅 中央大前駅北口・明星大前駅北口より徒歩3分</p>	<h3>町田校</h3> <p>〒194-0022 町田市森野町1-14-17 西友町田ビル6F ☎ 042(721)2202(代)</p> <p>小田急町田駅より徒歩1分・JR町田駅中央改札より徒歩3分</p>	<h3>横浜校</h3> <p>〒221-0835 神奈川県横浜市中区2-23-2 TSプラザビルディング14F ☎ 045(451)6420(代)</p> <p>横浜駅西口より徒歩3分(エニシア横浜地下南出入口すぐ)</p>
<h3>日吉校</h3> <p>〒223-0062 横浜市港北区日吉町1-5-21 ☎ 045(560)6166(代)</p> <p>東急東横線日吉駅西口より徒歩3分</p>	<h3>大宮校</h3> <p>〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町11-10-17 シー大宮サウスウイング4F ☎ 048(644)0676(代)</p> <p>JR大宮駅西口より徒歩5分(空中歩道直結)</p>	<h3>津田沼校</h3> <p>〒275-0016 習志野市津田沼1-23-1 イオンモール津田沼North3F ☎ 047(470)1831(代)</p> <p>JR津田沼駅北口より徒歩7分 京成線新津田沼駅北口直結</p>	<h3>名古屋校</h3> <p>〒453-0014 名古屋市中区則武1-1-7 NEWNO名古屋西7F ☎ 052(559)5555(代)</p> <p>エスカ地下南出口より徒歩3分 JR名古屋駅大塚通口より徒歩5分</p>	<h3>京都校</h3> <p>〒600-8421 京都市下京区小倉通烏丸西側南町159-1 JRE池島丸七ビル3F ☎ 075(351)1122(代)</p> <p>地下鉄四条駅・阪急丸太町駅より徒歩2分</p>	<h3>梅田校</h3> <p>〒530-0015 大阪府北区中津町2-4-12 梅田センタービル4F ☎ 06(6371)5781(代)</p> <p>阪急大阪梅田駅・地下鉄御堂筋線梅田駅より徒歩6分 JR大塚駅より徒歩7分</p>
<h3>なんば校</h3> <p>〒542-0070 大阪市中央区難波2-1-2 大塚生命ビル2F ☎ 06(6211)1422(代)</p> <p>地下鉄なんば駅南口スグ</p>	<h3>神戸校</h3> <p>〒651-0087 神戸市中央区中央町6-1-10 リッツ神戸三宮ビル2F ☎ 078(241)4895(代)</p> <p>JR三宮駅・阪急神戸三宮駅より徒歩5分・阪神神戸三宮駅より徒歩3分</p>	<h3>広島校</h3> <p>〒730-0011 広島市中区基町11-10-10 会社広島駅前ビル4F ☎ 082(224)3355(代)</p> <p>広島電鉄紙屋町東電停の正面</p>	<h3>福岡校</h3> <p>〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 筑ビル2F ☎ 092(724)6161(代)</p> <p>地下鉄天神駅東口改札より徒歩10分(徒歩出口徒歩1分)</p>		

[TAC提携校]

<h3>群馬校</h3> 中央総合学院内 〒371-0805 群馬市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分 ☎ 027(226)1823(代)	<h3>富山校</h3> 富山情報ビジネス専門学校 〒939-0341 射野市三ヶ578 B館ラーニングセンター内 JR片町駅北口より徒歩8分 ☎ 0766(55)5513(代)	<h3>金沢校</h3> エルアンドエルシステム大陸 〒921-8044 金沢市米町77-28-1 JR金沢西駅より徒歩3分 ☎ 076(245)7605(代)	<h3>岡山校</h3> 新穴吹カレッジサービス 〒700-0023 岡山市北区駅前町7-8-18 イコムビル5F JR岡山駅東口より徒歩3分 ☎ 086(236)0225(代)	<h3>福山校</h3> 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒720-0066 福山市三之丸町30-1 福山駅前サンステーションビル3F JR福山駅より徒歩5分 ☎ 084(991)0250(代)	<h3>高松校</h3> 穴吹カレッジ サービス 〒760-0024 香川県高松市長瀬町11-6 カーニャーブレイズ高松ビル2F (高松長瀬町商店街内) JR高松駅より徒歩10分・琴電片原町駅より徒歩6分 ☎ 087(822)3313(代)
<h3>徳島校</h3> 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒770-0832 徳島市寺島町東3-12-7 マスビル3F JR徳島駅より徒歩1分 ☎ 088(653)3588(代)	<h3>大分校</h3> 学校法人 府内学園内 〒870-0839 大分市中央池南1-8-5 府内エデュケーションビル3F内 JR大分駅北口より徒歩3分 ☎ 097(546)5224(代)	<h3>熊本校</h3> 税理士法人 東京会計グループ 〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29 フォレストビル水道町 市電水道町電停より徒歩1分 ☎ 096(323)3622(代)	<h3>宮崎校</h3> 宮崎ビジネス公務員専門学校内 〒880-0812 宮崎市南千歳2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分 ☎ 0985(22)6881(代)	<h3>沖縄校</h3> 専門学校 日経ビジネス内 ●那覇校舎 〒902-0067 沖縄県那覇市安里1-1-53 モレール牧志駅より徒歩3分 ☎ 098(864)2670(代) ●中部校舎 〒904-0032 沖縄県那覇市見里1-25-1	

最新の情報はHPにてご確認ください。

TAC 校舎

検索



校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。